

西日本総合コンサルタント株式会社 平成 30 年・仕事始め式

（代表取締役 福島裕充社長 年頭の挨拶 平成 30 年 1 月 4 日）

新年あけましておめでとうございます。平成 30 年が始まりました。今年の三日は、本当に天気も良く初詣をはじめ初売りなどに出かけられた方も多かったのではないのでしょうか。

今年は、一昨年の熊本地震、昨年の九州北部豪雨のような自然災害の発生がないようお祈りしたいと思います。

さて、今年は何なことがあるかと調べてみますと、スポーツでは 2 月に韓国のピョンチャンで冬季オリンピック・パラリンピックが開催されます。6 月にはサッカーワールドカップがロシアで開催されます。2020 年には、東京オリンピックが開催されますが、その前哨戦として、どちらも日本が良い成績を残してくれればと期待しています。

政治面では、憲法改正問題が新聞紙上では大きく掲載されています。県内では、オスプレイの佐賀空港配置計画問題、長崎新幹線見直し、諫早湾干拓の開



（年頭の挨拶 福島裕充社長）

門問題や玄海原発の再稼働の時期など、県政が取り組むべきことが目白押しの状況です。山口祥義知事がどのように判断をされるか注目していきたいと思えます。

そして、佐賀県では明治維新 150 周年という節目の年ということで 3 月 17 日から来年 1 月 14 日まで「肥前さが幕末維新博覧会」が開催されます。佐賀新聞の論説には 2018 年を「温故知新」、つまり、古きをたずねて新しきを知る年にしたいとありました。作家の司馬遼太郎も「明治の日本は、佐賀人の血と汗の上に多くの基礎を置いている」と言っております。私たちも、各自の現在がどのようにしてあるのか、会社の現在がどのようにしてあるのか、それぞれが温故知新をもう一度考え直していく必要があると思えます。

今年が、会社にとって、また社員皆様にとって良い年になりますよう祈念して年頭の挨拶といたします。





仕事始め 柏打ち三本締め(平川国彦 常務取締役)



平成30年 仕事始め式 記念写真(於:当社:玄関前)